

パワーシフト・シンポジウム

電力システム改革

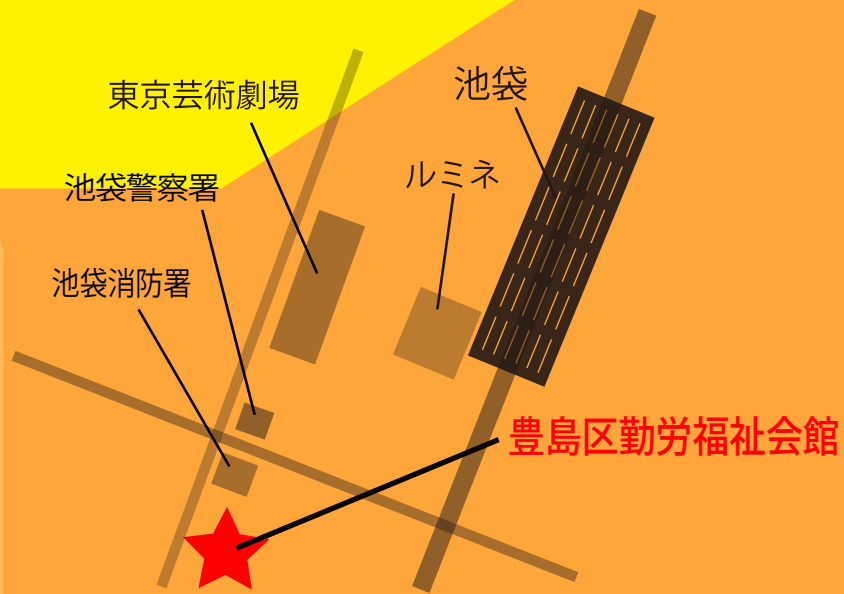
—小売り自由化に向けて

2016年4月より、私たちはいよいよ電力会社を自由に選べるようになります。「広域系統運用」「小売自由化」「送配電部門の法的分離」の3段階で進められている政府の電力システム改革のうち、「小売自由化」では既存の電力会社以外にも、様々な企業や団体が参入する予定です。しかし、私たちが自然エネルギーによる地産地消の電気を使えるようになるには、まだまだ多くのハードルがあります。

パワーシフトとは、電力（パワー）のあり方を変えること。「自然エネルギーの電力会社や市民電力を選びたい」という市民の声を大きく広げ、確実に実現するためにはどうしたらいいのか。原発や再生可能エネルギーをめぐる最前線の議論を共有して、電力システムのあるべき姿について語り合しましょう。

プログラム

- 1: 自然エネルギーを日本の基幹電源に
大野輝之氏 (自然エネルギー財団常務理事)
- 2: 持続可能なエネルギーの選択
—消費者の立場から
辰巳菊子氏 (日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会常任顧問、電力システム改革制度設計WG・新エネルギー小委員会委員等)
- 3: パネルディスカッション
コーディネート: 竹村英明氏
(エナジーグリーン代表)
- 4: 「パワーシフト」キャンペーンの提案
電力会社を選べる時代にむけて



日時: 2015年1月10日(土)13:45~16:30
資料代: 500円
場所: 豊島区勤労福祉会館・大会議室
豊島区西池袋2-37-4 (JR池袋駅下車10分)
主催: eシフト (脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)
共催: 電力改革プロジェクト、コンシューマネット・ジャパン
申込み: eシフトウェブサイトよりお申込み下さい。
問合せ: eシフト事務局 www.e-shift.org、03-6909-5983、info@e-shift.org (FoE Japan内)